デジタルマルチユニットシステムフレーム
MPF5000



本装置は、マルチユニットに対応できるように開発されたシステムフレームです。

特長

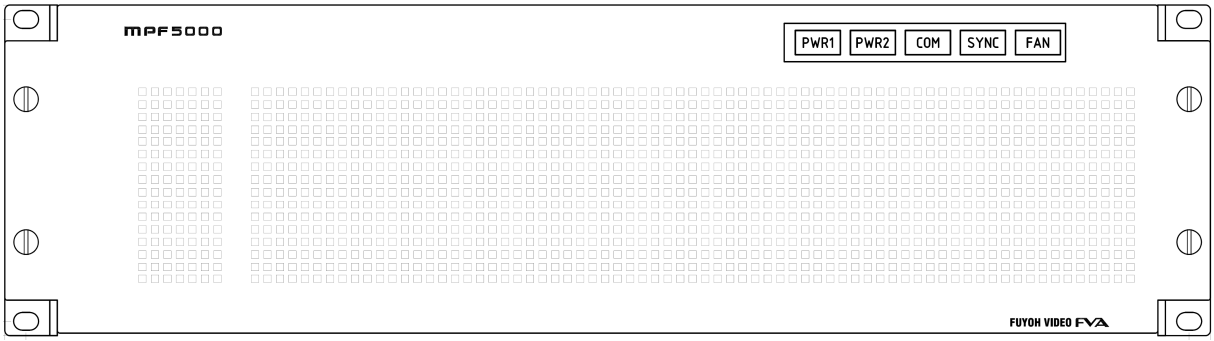
- 3Uラックマウント、最大16モジュールユニットの実装が行えます。
- 電源システムの2重化が可能です。AC電源入力も2重化されます。
- 電源ユニット、モジュールユニット、ファンユニット、CPUユニットで構成され、いずれも通電した状態での抜き差しが可能です。
- 各モジュールユニットは用途別に背面のコネクタユニットと一対で構成され、モジュールユニットは前面抜き差し方式、コネクタユニットは背面抜き差し方式です。
- ETHERNETにより各モジュールユニット制御が可能です。
- 電源LED、ファンアラームLED、COMアラームLEDがフロントパネルに配置されており、常時、棚の状態を確認することができます。
- アラーム出力はCPUユニットから電源1、電源2、ファンアラームが出力されます。
- 同期入力信号を接続することができ、各モジュールユニットに分配されます。

仕様

最大16モジュール搭載　REF入力　LTC入力　Ethernet制御　3U　電源2重化

入力	REF	1入力　ループスルー　75Ω　BNC　BB：0.43Vp-p　SMPTE170準拠　59.94Hz　3値SYNC：0.6Vp-p　S-001B準拠　59.94Hz/50Hz
	LTC	1入力　ハイインピーダンス　BNC　SMPTE12M-1999　1500±500mVp-p
	ETHERNET	10Base-T/100Base-TX　MDI　10Mbps/100Mbps　RJ-45
電源入力		AC100～240V±10%(50/60Hz)
消費電力		AC100V　300VA以下(MAX)
動作温度		0℃～＋40℃（但し、結露なきこと）
寸法		W:440mm　H:132mm　D:400mm　突起物含まず
質量		約13kg以下

正面図



背面図

